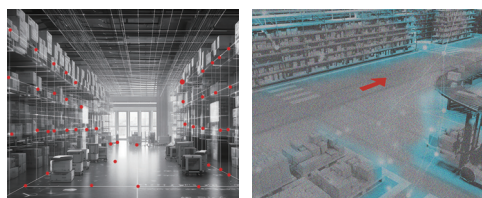


センサーフュージョンカメラ

～未来を測る、その先を描く～

低速モビリティの自動運転や遠隔操作の発展に貢献

センサーフュージョンカメラは、カラー画像と測距データをリアルタイムに取得し、低速モビリティの自動運転や遠隔操作の発展に貢献します。2030 年までに次世代空間認識のデファクトスタンダードを目指すとともに、労働人口の減少による人手不足が懸念される物流、製造、建設業界における省人化対応にも寄与します。



AMR に搭載したセンサーフュージョンカメラの情報をもとに自己位置推定とマップ作成

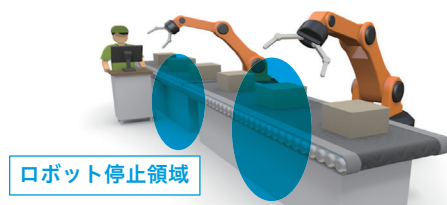


危険検知／回避および最適ルートを判断し、自律運転



センサーフュージョンカメラ

建機に搭載したセンサーフュージョンカメラの情報をもとに作業現場のデジタルツインを作成し建機の遠隔操作へ活用



ロボット停止領域

ロボットアームに搭載したセンサーフュージョンカメラの情報をもとに人物検知エリアを設定しアーム動作を制御へ活用



ロボットアーム搭載 AMR にセンサーフュージョンカメラの設置し、周辺環境情報やピッキング対象を取得。自律運転最適ルートを走行しながらアームを制御しピッキングを行う。

想定ユースケース

1. 無人搬送機・自動搬送システムの効率化と安全確保

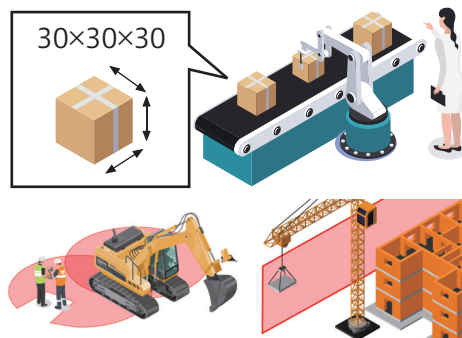
- 2つのセンサーをカメラ1台に搭載し、最小限のカメラ構成で周囲を包括的に把握
- 部品点数を抑えることでメンテナンス時の工数削減
- 赤外線干渉を受けずに障害物回避を実現

2. 高度な物体認識によるロボットアームの制御

- 対象物をリアルタイムで正確に認識し、高精度で高速な動作処理に寄与
- 作業環境認識への利用で多品種少量生産に伴う、作業ライン工程変化に柔軟に対応

3. 建設現場での人検知による安全確保

- 測距データ取得時に霧や外乱光による影響を低減
- 広角で周辺状況を把握し、作業領域の拡大と危険エリア設定精度向上



【チラシDL用QRコード】
当社展示のチラシを全て
ダウンロードできます。

株式会社 JVCケンウッド

M&T 分野テレマティクスサービス事業部 企画営業 2 部 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地
<https://www.jvckenwood.com/jp.html> Mail : SFC_JKC@jvckenwood.com